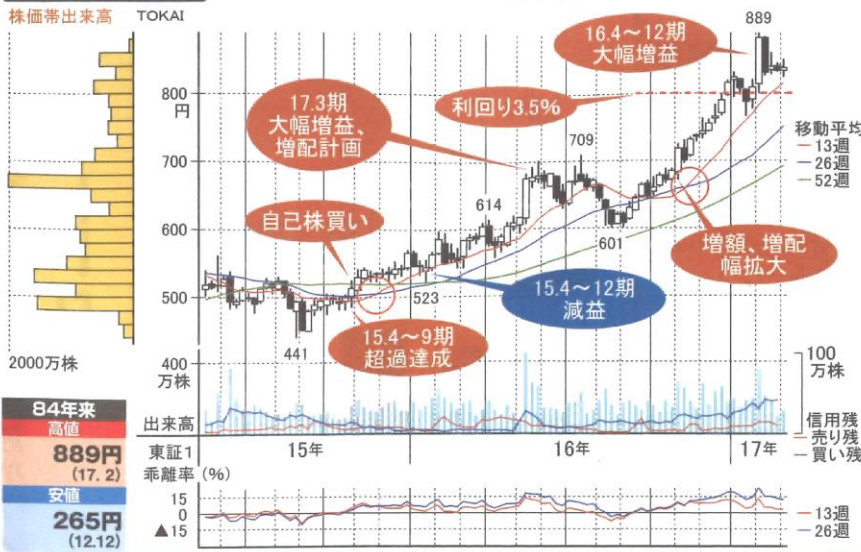


# 本命銘柄50

LPガス/CATV ウォータービジネス

3167

## 週足チャート分析 真空地帯を駆け上がり最高値更新中。売り吸収し上値試す展開



### 予想株価トレンド

シリ高

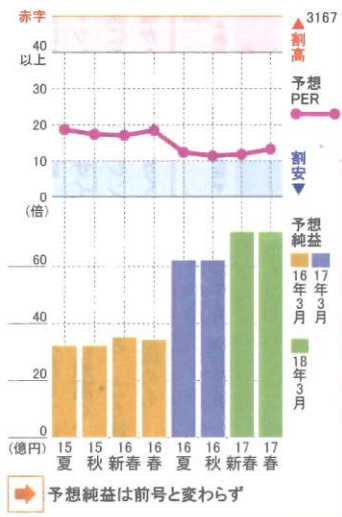
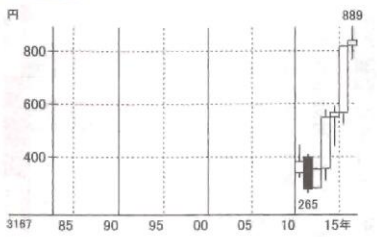
購入金額	低額	8.4万円 (100株単位)
株価		838円 (3月3日現在)
価値予測	高値	950円 (前号比+100円)
	安値	740円 (前号比+90円)
予想PER		今14.6倍 楽13.2倍
PBR		2.07倍 (1株純資産: 404.5円)
配当利回り		今3.34% 楽3.34~3.82%
ROE		実8.3% 楽14.1%
TOPIX 感応度		やや低い(0.46)
株式時価総額		1170億円

# TOKAIホールディングス

東海地盤にLPガスやCATV展開、シリ高

好業績  
高配当  
少額投資  
バリュー銘柄

### 年足 高値更新



銘柄特性 東海地盤の生活密着型サービスを展開するコングロマリット。積極的M&Aで業容拡大。LPガス販売やCATV、建築・不動産、水宅配、電力小売り、介護事業を展開。三越伊勢丹と顧客開拓で提携。総還元性向100%方針で高利回り。連続増配。自己株取得にも前向き。少額投資可能銘柄。

株価見直し 好業績受け、2月に最高値。15年8月安値起点の長期上昇基調が継続。ゴールデンクロスも示現。13週線からの上方乖離10%前後で利益確定売り出やすいが、売り吸収しながら上値を試す展開続く。下げ局面では高利回りや少額投資で押し目買い入り下値限定的。13週線、26週線が下値を支持。

市場 東証1部

貸借 株主優待 クオカード等

リスク情報 値動き・下落・流動性 リスク小さいかも小さい、財務に懸念なし

値動き A (6.8%)

下落 B (2.0%)

流動性 A

破綻危険度

小型  
主力株  
新興・中小型  
業種卸売

### 持株比率

主体 16.9時点(1年前)

外国	5.3% (6.2%)
特定	48.6% (48.8%)
浮動	9.3% (9.2%)
投信	4.1% (2.4%)

### 信用取組

買い残やや重い

売り残 100,600

買い残 414,700

取組倍率 4.12倍 (単位:株)

### 業績

	(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株益(円)	1株配(円)
16.3		180,940	8,245	8,150	3,458	30.0	14
17.3	前号	179,700	12,800	12,400	6,500	57.2	28
	今号	179,700	12,800	12,400	6,500	57.2	28
	(前期比)	(▲0.7%)	(55.2%)	(52.1%)	(88.0%)	(+27.2円)	(+14円)
18.3	前号	188,000	14,000	13,600	7,200	63.4	28~32
	今号	188,000	14,000	13,600	7,200	63.4	28~32
	(前期比)	(4.6%)	(9.4%)	(9.7%)	(10.8%)	(+6.2円)	(±0~+4円)
会社予想比	会予17.3	179,700	12,750	12,360	6,500	(16.10.31発表)	

### 配当・分割

実15.9上	6
実16.3下	8
実16.9上	11
予17.3下	17
(権利日 3月28日)	
予17.9上	14~16
予18.3下	14~16

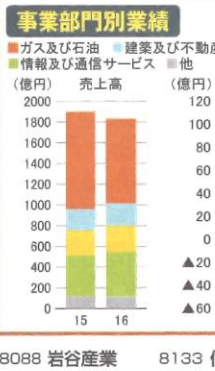
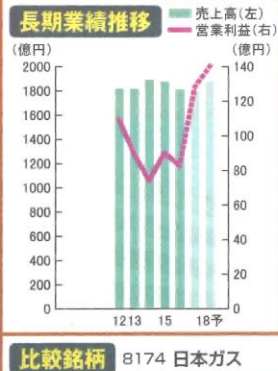
### 進捗率第3四半期

今	64.3%	前	48.6%
最高純益			
39.3億円 (15.3)			
自己資本比率			
29.1%			
営業CF			
213億円			

## 新四季報記者のチェックポイント

光コラボ（自社ISPと光回線のセット販売）への切り替え進捗、水宅配事業の黒字化をテコに2017年3月期は過去最高益に。18年3月期以降も強固な顧客基盤を持つLPガス、CATVが稼ぐうえ、M&Aを通じて規模拡大に取り組む。増配継続にも前向き。

光コラボの販促風景（ノジマレイクタウン）



### 比較銘柄

8174 日本ガス	8088 岩谷産業	8133 伊藤忠エネ
-----------	-----------	------------

業績欄の▲は前号予想比5%以上増額が黒字転換、▼は前号予想比5%以上減額が赤字転落。

部門別利益は全社費用の控除前の場合がある。